

令和3年度 「泉佐野市ふるさと応援寄附金」実績報告書

～心温まるご寄附ありがとうございました～



泉 佐 野 市

1. 令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附」寄附状況について《寄附合計 11,346,705,159 円》目的別内訳

事業目的		件数	金額
①まなびプロジェクト（教育施設等の公共施設整備）	公共施設整備基金	614,748 件	7,443,975,299 円
⑥こどもプロジェクト（子育て支援）			
⑬メディカルプロジェクト（医療環境整備）			
⑭関空アイスアリーナプロジェクト （スケートリンクを核としたまちづくり事業）			
⑮市長におまかせ（※用途を特に指定しない寄附）			
⑰関空・航空支援事業（関空・航空支援プロジェクト）			
⑲＃ふるさと納税 3.0 支援プロジェクト			
公共施設の整備を図るための経費			
③ともにいきるプロジェクト	福祉基金	9,953 件	129,013,287 円
社会福祉活動の推進に要する経費			
④人づくりプロジェクト	国際交流振興基金	8,474 件	243,871,958 円
国際交流の振興を図るための経費			
⑤にぎわいづくりプロジェクト	地域経済振興基金	11,896 件	150,061,429 円
*特に指定しない			
*泉佐野郷土芸能の集い			
*ENJOYりんくう（りんくう花火）			
*ザ・まつり in Izumisano			
*泉州YOSAKOI 糸えじゃないか祭り			
⑳古民家再生支援事業（古民家再生支援プロジェクト）			
市や市民団体が開催するイベントなど「にぎわいづくり」の支援			
⑦地域のアートプロジェクト（旧芸術文化振興基金）	教育振興基金	3,383 件	43,099,544 円
芸術及び文化の振興のための経費			
⑧クリーンプロジェクト	環境衛生事業基金	11,212 件	149,678,015 円
環境衛生事業の推進や環境美化啓発等のための経費			
⑨ふるさとプロジェクト（旧ふるさと文化資料基金）	教育振興基金	4,444 件	54,676,198 円
国有形登録文化財 大將軍湯の再生支援プロジェクト			
歴史民俗資料の文化資料を取得し、保存または活用する為の経費			
②未来を創る教育プロジェクト	教育振興基金	52,624 件	684,944,934 円
⑩本の泉プロジェクト			
⑫スポーツ振興プロジェクト			
②学力・体力向上推進、いじめ・不登校対策、奨学金貸付の経費			
⑩児童書・絵本・一般書・実用書などの図書資料充実のための経費			
⑫スポーツ振興やスポーツを通じた交流の促進、スポーツに親しむきっかけづくりの経費			
⑪わがまちプロジェクト	自治振興基金	886 件	10,710,893 円
地域における自治活動の振興と住民自治の促進のための経費			

事業目的		件数	金額
⑮災害対策費用（災害対策プロジェクト）	泉佐野市災害 セーフティー基金	14,591 件	173,167,438 円
感染症や自然災害等の危機から市民の生命と財産を守り支援活動や復旧対策等のための経費			
⑯泉佐野市公益活動応援プロジェクト	泉佐野市公益活動 応援基金	35 件	1,881,200 円
泉佐野地域の各種団体の公益活動に対して助成する為の経費			
「#ふるさと納税 3.0」クラウドファンディング		179,292 件	2,168,372,000 円
「ヤッホーブルーイング大阪ブルワリー（仮称）」創造プロジェクト			
泉佐野水温熟成肉「広めよう」プロジェクト			
「大阪湾しらす」の美味しさ発信プロジェクト			
地球に農家にやさしくフルーツるるんプロジェクト			
古布が個性溢れる作品に生まれ変わる！裂き織りアトリエ新設プロジェクト			
100 年建築を活かした酒蔵カフェ創造プロジェクト			
だしのうまみで引き出す「さのうまみ鶏」プロジェクト			
職人の手切り肉の旨味を瞬時に閉じ込める！「急速冷却・急速凍結加工場」新設 PJT			
繊維の宝石「カシミヤ」匠の逸品 創造プロジェクト			
ビールに合う！ちょっとええもん創造プロジェクト			
さの缶パスタ&スイーツ創出プロジェクト			
“生の美味しさそのままに” 鮮度凍結食品 流通促進プロジェクト			
食道楽の都から。OSAKAガストロノミー魅力発信プロジェクト			
新型コロナウイルス医療対策支援寄附		18 件	12,457,802 円
新型コロナウイルス医療対策を実施する地方独立行政法人りんくう総合医療センターへ支援			
代理寄附		25 件	164,000 円
令和3年8月豪雨 佐賀県武雄市災害支援			
ウクライナ人道支援寄附金 （在日ウクライナ大使館及び日本赤十字社）		2,233 件	80,631,162 円
ウクライナ緊急支援プロジェクト			
合 計		913,814 件	11,346,705,159 円

2. 寄附金の使途について

令和3年度中に皆様から頂いた寄附金は、令和4年3月31日付で各基金へ積み立てを行い、令和4年度に寄附財源を予算化し、ご寄附いただいた皆さまのご希望に沿った事業の財源として有効に活用させていただきました。

なお、事業詳細については、「泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書」をご覧ください。
今後も、本市のまちづくりの重要な手段のひとつとして、引き続きご寄附いただいた皆さまのご希望に沿えるよう事業の展開を図ってまいります。

3. ご寄附いただいた皆さまへ

5千円以上の寄附をいただいた方に、感謝の気持ちとして、本市の特産品や魅力を感じられる品物からお選びいただき贈呈いたしました。

今後とも、皆さまの温かいご支援を賜りますとともに、益々のご健勝をお祈り申し上げます。

4. 泉佐野市ふるさと応援寄附金のお問合先・申込先

泉佐野市ふるさと納税業務係

〒598-0012

大阪府泉佐野市高松東1丁目10-37 泉佐野センタービル14F

【電話】072-468-6120

【ファックス】050-3488-2033

【Eメール】furusatotax@city-izumisano.jp

【ホームページ】

<https://furusato-izumisano.jp/>

<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/koushitsu/seisaku/menu/furusato/index.html>

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	①まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	小学校施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 市内各小学校の設備の新設、老朽化の著しい箇所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います。
運用の成果	令和4年度は、老朽化の著しい箇所及び緊急度の高い箇所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました。 ○大木小学校正門・裏門廻り修復工事 ○第一小学校普通教室棟防水補修工事 ○第二小学校ブロック塀改修工事 ○佐野台小学校アプローチ土間新設工事ほか  <第一小学校普通教室棟防水補修>  <大木小学校正門・裏門廻り修復>
事業費	16,901,984円
基金から充当した額	9,487,984円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	①まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	中学校施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います （事業の内容） 市内各中学校の設備の新設、老朽化の著しい個所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います
運用の成果	令和４年度は、老朽化の著しい個所及び緊急度の高い個所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました。 ○第三中学校建具取替工事 ○佐野中学校鋼製建具取替工事
事業費	6,789,816円
基金から充当した額	4,039,816円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	①まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	北中小学校・上之郷小学校・第三中学校整備事業（緑越・トイレ整備）
運用事業の概要	（事業の目的） トイレの洋式化率向上及び教育環境の改善を図るため整備を行います。 （事業の内容） 各小中学校のトイレの改修工事を行います。
運用の成果	小学校児童及び中学校生徒のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、トイレ改修工事を行いました。 ○北中小学校整備事業（緑越） ○上之郷小学校整備事業（緑越） ○第三中学校整備事業（緑越）  <第三中学トイレ整備>  <北中小学校トイレ整備>
事業費	140,503,000円
基金から充当した額	4,880,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑥こどもプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	こども園等施設整備支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） こどもたちが健やかに育つ環境づくりを行います。 （事業の内容） 市内の民間こども園整備に対して補助金を交付します。
運用の成果	認定こども園等施設整備事業費補助金交付 民間こども園 １園
事業費	147,663,000円
基金から充当した額	20,333,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑬メディカルプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくう総合医療センター運営負担金事業
運用事業の概要	（事業の目的） りんくう総合医療センターにおいて安心して質の高い医療を提供できるように医療環境の充実を図ります。 （事業の内容） りんくう総合医療センターの医療機器等の整備及び維持管理を行いました。
運用の成果	りんくう総合医療センター運営負担金 ○令和3年度分交付金額：85,069,000円
事業費	85,069,000円
基金から充当した額	85,069,000円
担当部課	市長公室 行財政管理課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑭閑空アイスアリーナプロジェクト (スケートリンクを核としたまちづくり事業) 公共施設整備基金
運用事業の名称	りんくう公園事業特会繰出金事業
運用事業の概要	(事業の目的) 閑空アイスアリーナにおいて、結露の原因となっている室外と室内の温度差を少なくする結露対策を講じます。 (事業の内容) 遮熱・断熱性を有する塗料を、屋根(約700㎡)に塗装しました。
運用の成果	この塗装は、太陽光に含まれる赤外線を反射するとともに、表面温度が周辺の温度に適応し、熱の移動を最小限に抑える効果があります。 施工することで、室外と室内の温度差減少による結露の発生が抑制され、結露によってしたたる水気による壁材、天井構造物の腐食を防ぐ効果が得られました。
事業費	3,755,400円
基金から充当した額	3,755,400円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	庁舎等整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	災害時などに備えて、老朽化していた市本庁舎雨水槽ポンプの改修工事を行いました。また、同様に老朽化していた高圧線引込設備の改修工事を行いました。 ○庁舎雨水槽ポンプ改修工事 ○市庁舎高圧線引込設備改修工事 ほか  <雨水槽ポンプ改修>  <高圧線引込設備改修>
事業費	10,953,580円
基金から充当した額	10,953,580円
担当部課	総務部 総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	市庁舎周辺整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	これからの市役所の役割を踏まえ、既存の本庁部分の施設を残しつつ、今まで以上に来庁しやすい施設全体の計画及び、近來頻繁に起こりうる自然災害に強い施設整備を考慮した安心・安全な市民の皆様に満足していただける市役所を整備するための市庁舎周辺整備を行います。 ○市庁舎周辺整備基本計画策定業務委託料
事業費	12,100,000円
基金から充当した額	12,100,000円
担当部課	総務部 総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	総合文化センター整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	施設を安心して快適に利用いただけるよう、エブノ泉の森ホール空調設備修繕、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター横駐輪場壁修繕工事を行いました。 ○文化会館大ホール空調設備修繕 ○レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター横駐輪場階段側壁修繕 ほか ＜エブノ泉の森ホール＞ ＜レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター＞
事業費	24,444,200円
基金から充当した額	24,219,250円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくうタウン駅ビル施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	施設を安心・安全に利用していただくために、中央監視システム遠隔制御機リモートユニット、小型積算熱量計の購入を行いました。 ○中央監視システム遠隔制御機リモートユニット（備品） ○りんくうタウン駅ビル小型積算熱量計（備品） ほか  <りんくうタウン駅ビル>
事業費	33,753,500円
基金から充当した額	33,753,500円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	南部市民交流センター整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	施設を安心・安全に利用していただくために、また、災害時などに備えて南部市民交流センター体育分館非常用発電機設備交換工事を行いました。 ○南部市民交流センター体育分館非常用発電機設備交換工事
事業費	287,585,050円
基金から充当した額	15,323,000円
担当部課	市民協働部 人権推進課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	長南公民館整備事業、佐野公民館整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	施設を安心・安全に利用していただくために、また、災害時などに備えて長南公民館非常放送設備修繕、佐野公民館外壁改修等工事を行いました。 ○長南公民館非常放送設備修繕 ○佐野公民館外壁改修等工事  <長南公民館非常放送設備>  <佐野公民館外壁改修>
事業費	29,469,000円
基金から充当した額	29,469,000円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	市営プール（第一小学校プール）整備事業（繰越）
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	令和４年夏のオープンに向け、プール備品の購入と施設廻りの植栽工事を行った。 ○プール備品 ○市営りんくうプール整備植栽工事
事業費	9,044,200円
基金から充当した額	9,044,200円
担当部課	教育部 スポーツ推進課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	コミュニティバス事業
運用事業の概要	（事業の目的） 地域の交通の利便性を図り、高齢者等の交通弱者の交通手段の確保、公共施設の利用促進を目的としてコミュニティバスの運行を行います。 （事業の内容） 市内主要公共施設・駅などを結ぶ4ルートで運行。平成27年10月からは無料運行を実施。令和4年度も引き続き無料運行を行いました。
運用の成果	市内3ルート（北回り、中回り、南回り）、市内外1ルート（田尻回り）の無料運行を実施しました。 ○運行便数 月曜日から金曜日 各8便 土曜日 各4便 ○年間利用者数 延べ168,762人 ＜いずみさのコミュニティバス＞
事業費	56,840,000円
基金から充当した額	56,840,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	農林水産関連整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	農林水産業に関連する施設の整備等を行いました。 ○市単独土地改良事業 ○団体営農村総合整備事業 ○団体営農業農村整備事業 ○林道改修事業 ほか  ＜林道水呑線・稲倉線舗装＞
事業費	58,584,283円
基金から充当した額	24,191,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	市営住宅整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	老朽化した市営住宅の整備等を行いました。 ○市営住宅整備事業（単独） ○鶴原団地住宅（8～15 棟）建替事業  ＜鶴原団地住宅（8～15 棟）建替事業＞
事業費	986,447,300円
基金から充当した額	104,860,300円
担当部課	都市整備部 建築住宅課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	その他公共施設・設備等整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	その他の公共施設・設備の整備等を行いました。 ○発掘調査事業 ○消防施設整備事業 ほか
事業費	477,624,003円
基金から充当した額	43,789,003円
担当部課	教育部 文化財保護課 ほか
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	道路・公園・河川等整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。 （事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。
運用の成果	道路・公園・河川に関連する施設の整備等を行いました。 ○橋りょう整備事業 ○都市公園整備事業
事業費	142,676,700円
基金から充当した額	74,823,700円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	公共サイン設置等業務委託料
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市内の公共サインは、近年の著しい都市構造の変化や街並みの変化に対応し切れず、長らく更新されていない状況が続いている。既設の公共サインの中には汚損や破損等が目立つ箇所も見受けられ、この機会に公共サインの適正配置を踏まえた改修を行おうと考えています。 （事業の内容） (1) 現況把握 (2) 更新デザイン図案・仕様書作成 (3) 更新スケジュール調整報告書の提出を含め令和４年度末までに必ず業務が完了するもの。 (4) 公共サイン更新作業表２のパネル部地図及び柱部分の表示のみの更新に限らず、表１から適正配置を踏まえた撤去、追加や移設の提案を可とする。 (5) 公共サイン更新後の報告書提出
運用の成果	市内３４か所の公共サインを更新するとともに、新たにデジタルサイネージを「りんくうタウン駅ビル」に設置しました。 また、インバウンドの対応やＱＲコードの普及など従前の環境とは変化していることや、地域の景観特性なども踏まえたうえで、尚且つ既存の支柱やパネル等の資源を活用しました。 これらのことから、観光促進・地域活性化に繋がりました。
事業費	24,970,000円
基金から充当した額	24,970,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の使途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	感染症検査費用助成事業
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルスの収束に向けたウイズコロナの取組みとして、まん延防止による地域住民の安全確保を図るとともに、社会の経済活動を促します。 （事業の内容） りんくうタウン駅ビル内にPCR検査場、及び抗体量検査場を設置し、市民が無料で検査を受けられる環境を整備しました。
運用の成果	◆PCR検査数 157件（令和4年4月1日～令和4年9月30日） ◆抗体量検査数 294件（令和4年4月1日～令和4年9月30日） ビジネスパーソンや学生などの社会経済活動の促進や新型コロナウイルスのまん延防止、地域住民の安全確保に寄与しました。 ・PCR検査センター  ・抗体量検査センター 
事業費	5,747,500円
基金から充当した額	1,012,500円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	佐野台小学校留守家庭児童会整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 共働き家庭やひとり親家庭の増加など、子どもを取り巻く環境の変化から、放課後における児童の安全な居場所づくりが求められております。老朽化による建替えや増築などの施設整備を進めるとともに、その支援に努めます。 （事業の内容） いままで佐野台小学校放課後児童クラブは空き教室の活用1教室で対応してきましたが、支援学級数の増加及び生徒数の増加により、空き教室を活用することができないことから、専用施設を学校敷地内に新設することにより待機児童を出さない等、問題解決を図るものです。
運用の成果	新たに1支援を創設したことにより、合計定員数が34名増加しました。また、学校側の児童数の増加及び35人学級の取組の推進により、現在校舎内で運営している1支援の単位についても令和5年4月までに学校へ返還し、今回整備を行う建物へ1支援を移転させました。したがって、移転分を含めて合計2支援分の建物を新たに整備したことから、クラブ全体として、待機児童の解消のための放課後児童クラブの整備を行うことができました。 ・佐野台小学校留守家庭児童会施設整備本体工事 （建築面積=173.90㎡） ・佐野台小学校留守家庭児童会施設整備電気設備工事 ・佐野台小学校留守家庭児童会施設整備機械設備工事 ・佐野台小学校留守家庭児童会施設整備解体工事
事業費	53,880,937円
基金から充当した額	12,658,477円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）									
運用事業の名称	交通安全教育事業									
運用事業の概要	（事業の目的） 1. 高齢者に自動車運転免許を自主返納してもらい、加齢による自動車事故を防ぐ。 2. 新型コロナウイルス流行以降の高齢者外出の機会促進とする。 （事業の内容） 1. 高齢者の自動車運転免許自主返納を促進するため、地域ポイント“さのぼ” 10万ポイントを進呈する。 2. 新型コロナウイルス流行以降の高齢者の外出手控えへの令和 4 年度の臨時施策として、過去に自動車運転免許自主返納された方にタクシーチケット 5 千円分を進呈し、高齢者外出の機会としてもらう。									
運用の成果	令和 4 年度実施結果 1. 高齢者自動車運転免許自主返納、地域ポイント“さのぼ” 10 万ポイント進呈。 地域ポイント“さのぼ” 10 万ポイント×286 件＝28,600,000 円。 2. タクシーチケット 5 千円分進呈件数 874 件（郵送件数 889 件、返送分含む） <table><tr><td>タクシーチケット購入費</td><td>889 件×5,000 円＝</td><td>4,445,000 円</td></tr><tr><td>役務費（郵便代）</td><td>889 件分</td><td>300,876 円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>4,745,876 円</td></tr></table> 成果 1. 泉佐野市の 70 歳以上の高齢者自動車運転免許自主返納数が増加。 ※令和 3 年分 318 名⇒令和 4 年分 434 名（116 名増加）。 2. 新型コロナウイルス流行以降、自動車運転免許自主返納により交通手段が狭まった高齢者への外出機会の支援。	タクシーチケット購入費	889 件×5,000 円＝	4,445,000 円	役務費（郵便代）	889 件分	300,876 円	計		4,745,876 円
タクシーチケット購入費	889 件×5,000 円＝	4,445,000 円								
役務費（郵便代）	889 件分	300,876 円								
計		4,745,876 円								
事業費	33,345,876円									
基金から充当した額	33,345,876円									
担当部課	都市整備部 道路公園課									
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課									

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	防犯推進事業（特殊詐欺）
運用事業の概要	（事業の目的） 振り込め詐欺などの特殊詐欺を防止し、安全安心なまちづくりを進める。 （事業の内容） 特殊詐欺対策機器（迷惑電話防止装置）の６５歳以上の市民への無料貸与。 （貸出台数３００台）
運用の成果	令和４年度も、貸出台数３００台の運用を継続して事業実施しました。
事業費	2,373,360円
基金から充当した額	2,373,360円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	コロナくらし復興支援センター（委託）
運用事業の概要	（事業の目的） コロナ禍の影響を受けて減収し、生活困窮状態にある方への相談・手続き支援を行うため、相談支援員を配置することにより、コロナ禍の影響による生活困窮者に特化した支援を行う。 （事業の内容） 泉佐野市立社会福祉センター内に設置する基幹型機能強化型包括支援センターに相談支援員を加配し、基幹型機能強化型支援センターのノウハウを活用して育成したうえ、コロナ特例貸付に関する相談窓口と一体運用を図ることにより、コロナ禍によって増大した生活困窮者の支援ニーズ部分を引き受ける。
運用の成果	令和4年度生活困窮者自立相談支援事業 新規相談受付件数 市内合計 484件のうち、相談支援員を加配した基幹型機能強化型包括支援センターにおいて、受付件数が大幅に増加しました。 （内訳） 基幹包括支援センターいずみさの（基幹型機能強化型包括支援センター）404件 包括支援センターしんいけ・・・・・・・・・・20件 第三中圏域包括支援センターホライズン・・・・・・・・37件 佐野中圏域包括支援センター泉ヶ丘園・・・・・・・・4件 長南中圏域包括支援センターラポート・・・・・・・・11件 日根野中圏域包括支援センターいぬなき・・・・・・・・8件
事業費	12,827,000円
基金から充当した額	3,207,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	障害者地域生活支援事業（重度障害者タクシー事業）
運用事業の概要	（事業の目的） 在宅の重度障害者に対し、タクシーの利用料金の一部を助成することにより、その者の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進に寄与し、もって重度障害者の福祉の増進を図ることを目的とする。 （事業の内容） 在宅の重度障害者に対し、申請に基づいて、タクシー初乗り運賃（1 乗車あたり最大 680 円）を助成するタクシー券を配布する。
運用の成果	令和 4 年度分については、1,597 名の対象者に申請書等を送付し、うち 835 名から申請を受け付け、令和 5 年 3 月末使用期限のチケットを 1 名につき 6 枚ずつ送付しました。 令和 4 年度中に 409 枚、270,200 円分の助成を行いました。 令和 5 年度分については令和 5 年 4 月に、令和 6 年 3 月末使用期限のチケットを送付し、その後も新たに対象になった方等にチケットを交付し続けています。
事業費	626,453円
基金から充当した額	626,453円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	住民税非課税世帯等価格高騰緊急支援（市単独）事業
運用事業の概要	（事業の目的） コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を特に受ける、住民税非課税世帯以外の低所得世帯（住民税均等割のみ課税世帯）に対し、1世帯当たり5万円を支給し、家計への負担軽減を図ることを目的とする。 （事業の内容） 「住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の対象とならない、令和4年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり5万円を支給する。
運用の成果	総支給世帯：1,738世帯 総支給額：86,900,000円（1,738世帯×50,000円）
事業費	95,259,301円
基金から充当した額	95,259,301円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	こども医療（単独）事業
運用事業の概要	（事業の目的） 大阪府の制度として、就学前の児童を対象に「乳幼児医療費助成制度」があるが、市独自事業として、さらに就学後から１５歳に到達する年度末（令和４年１０月より１８歳年度末）までの児童を対象を拡充し（平成２８年４月１日付け条例改正）医療費を助成することにより、より多くの児童の健全育成を行うとともに児童福祉の向上を図ることを目的とする。 （事業の内容） 月２回を限度に、１医療機関あたり５００円／１日の自己負担の上、１５歳に到達する年度末までの児童の入院・通院費及び入院時食事療養費の助成を行う（所得制限なし）。
運用の成果	◆令和４年度実績は以下のとおりです。 対象数（医療証交付数） 13,174 人 （基準日：令和５年３月３１日） 医療費助成件数 143,071 件 ・市単独事業分助成件数 106,491 件 （令和４年１月～１２月実績） 医療費助成金額 265,880,335 円 ・市単独事業分助成金額 210,429,176 円 （令和４年１月～１２月実績） ◆医療費の助成を実施することで、受診しやすい環境をつくり、児童の健全育成を行うことが出来ました。
事業費	（扶助費） 213,180,043 円
基金から充当した額	189,719,349 円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の使途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	日根野分館保育運営事業
運用事業の概要	（事業の目的） 地域のための子育て支援施設（わたぼうし）において、地域の子育て支援の充実を担う。 （事業の内容） 親子または保護者が遊びや交流など気軽に利用できる集いの場の提供を行い、また、子育て関連の相談や情報の提供を実施。
運用の成果	「みんなの広場（旧いつでもおいで広場）」を常設し、地域のための子育て施設として、地域に根づくよう事業に取り組んでいるところです。 令和２年度までは「いつでもおいで広場」を常設していましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、「いつでもおいで」ではなく、申込制となり、時間制限が設けられたため、利用者が激減しました。 令和３年度より運営方法を変更し、申込制を導入しつつ、午前と午後で参加者の月齢を分けることにより、月齢環境（発達段階）の近い利用者がより安心して集まることができるようになりました。 令和４年度は令和３年度に引き続き、月齢を分けたクラブをより充実させ、多くの利用者に参加いただくことができました。
事業費	（地域交流センター施設管理事業） 3, 1 2 6, 7 1 5円
基金から充当した額	6 7 5, 8 8 8円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	のぞみこども園屋上防水工事
運用事業の概要	（事業の目的） のぞみこども園は、平成5年建築、平成30年からこども園（のぞみ棟）となり、現在4・5歳児が利用する施設となっている。 園児の健やかな成長を促す夏遊びとして利用する屋上プールについて、プールサイドの破損箇所の防水、プール内の塗装、プール槽底面のシートの貼り替え工事を行うもの。 （事業の内容） のぞみこども園屋上防水改修工事
運用の成果	工事完了後は、破損箇所の修繕により、安心安全に園児らがプールを利用できるようになった。また、プール下、屋根の浸水も解消されました。 （工事前）  （工事後） 
事業費	3,113,000円
基金から充当した額	3,113,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康推進部 地域共生推進課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	いずみさの新生児臨時特別給付金
運用事業の概要	（事業の目的） この給付金要綱は、新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響が長期化するなか、妊娠期間を経て出生した新生児を抱える世帯を支援し経済的負担を軽減するため、市独自の施策として、いずみさの新生児臨時特別給付金を支給するため必要な事項を定める。 （事業の内容） 新生児１人につき１０万円〔※受給者は保護者（世帯主）〕 次の①②いずれかの給付要件を満たす者。 ①令和４年１月１日時点で泉佐野市に住民登録があり、特別給付金の申請日まで引き続き住民登録を有しており、世帯員に給付対象新生児が含まれる者。 ②令和４年１月２日から令和４年１２月３１日までの期間に泉佐野市に転入し、令和５年１月１日を超えて特別給付金の申請日まで引き続き泉佐野市に住民登録を有しており、世帯員に給付対象新生児が含まれる者。
運用の成果	◆支給件数 ６１９件 ◆支給金額 ６１，９００，０００円
事業費	（扶助費）６２，０３７，５６０円
基金から充当した額	６２，０３７，５６０円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	子ども教育・生活支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） 原油等の原材料価格等の高騰の影響が広く市民に及んでいる中、子育て世帯に、文房具や書籍、おむつ、生理用品など、子どもが生活する上で特有の負担が生じている状況において、泉佐野市のすべての子どもたちに対するギフトカード又はデジタルギフト（以下「ギフトカード等」という。）の交付に関する事項その他基本的事項を規定することにより、ギフトカード等に係る事務の執行の適正化を図ることを目的とする。 （事業の内容） 新型コロナ、物価高騰の府民生活への影響を踏まえ、子どもたちを支援するため、18歳以下の子どもに、1万円分のギフトカード等を配付。 泉佐野市においては、大阪府の1万円分に加え、市単独分として1万円分のギフトカード等を上乗せし、合計2万円分のギフトカード等を配付。
運用の成果	◆令和４年度実績は以下のとおりです。 支給件数 14,667件 支給金額 293,340,000円 ・大阪府補助金額 149,735,000円
事業費	296,647,407円
基金から充当した額	146,912,407円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）						
運用事業の名称	妊産婦タクシー利用支援事業						
運用事業の概要	（事業の目的） 妊産婦の産婦人科等への通院や出産、産後の健診受診等でタクシーを利用する際の利用料を支援することにより、妊産婦の経済的及び精神的な負担の軽減を図ることを目的とする。 （事業の内容） 泉佐野市内に住民登録があり、令和４年４月１日から令和５年３月３１日の期間に妊娠届を提出された方に、大阪タクシー共通乗車券を、お一人につき５,０００円分（５００円券１０枚つづり）を配付。						
運用の成果	◆令和４年度実績は以下のとおりです。 <table> <tr> <td>支給件数</td><td>５５８件</td></tr> <tr> <td>支給金額</td><td>２,７９０,０００円</td></tr> <tr> <td>事業総額</td><td>３,０３４,３２４円</td></tr> </table>	支給件数	５５８件	支給金額	２,７９０,０００円	事業総額	３,０３４,３２４円
支給件数	５５８件						
支給金額	２,７９０,０００円						
事業総額	３,０３４,３２４円						
事業費	３,０３４,３２４円						
基金から充当した額	３,０３４,３２４円						
担当部課	こども部 子育て支援課						
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課						

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	保育業務支援システム導入支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） 公立認定こども園等において、登降園・作成書類のデータの連動による保育教諭の業務効率化、負担軽減を図り、働きやすい環境整備を行い、保育の質の向上を図る。児童の登降園の状況など、保護者にとって必要な情報等を把握しやすくすることにより、児童の事故等の防止、福祉の向上を図る。 （事業の内容） 市立認定こども園及び児童発達支援センターにおける保育業務支援システム導入等の業務
運用の成果	児童の登降園の状況など、保護者にとって必要な情報が把握しやすくなり、児童の事故等の防止に繋がっています。  
事業費	31,497,180円
基金から充当した額	29,787,180円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）								
運用事業の名称	こどもインフルエンザ予防接種事業								
運用事業の概要	（事業の目的） 季節性インフルエンザは、子どもの発症から大人へ感染することもあるため、予防接種費用の一部を助成する制度を設け、予防接種を受ける方の増加を図り、重症化予防や流行の抑制に寄与することを目的とする。 （事業の内容） 生後6ヶ月から15歳に達した日以降の最初の3月31日までの市民を対象とし、13歳未満の方は一年度で2回接種、13歳から15歳は一年度で1回接種まで、1回につき上限1,500円を助成対象とする。								
運用の成果	◆令和4年度予防接種助成者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th><th>助成者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13歳未満</td><td>5,880人</td></tr> <tr> <td>13歳以上</td><td>628人</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>6,508人</td></tr> </tbody> </table> ◆感染症予防⑦充実の観点から、引き続き助成を行います。	対象者	助成者数	13歳未満	5,880人	13歳以上	628人	合計	6,508人
対象者	助成者数								
13歳未満	5,880人								
13歳以上	628人								
合計	6,508人								
事業費	9,760,500円								
基金から充当した額	9,760,500円								
担当部課	健康福祉部 健康推進課								
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課								

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	外国就労者等緊急支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） ウクライナ避難民向けに相談窓口を設置し、大阪府等と連携して、滞在先の確保までの宿泊施設での一時滞在時の宿泊施設の費用や、その間に必要な生活用品の購入等の緊急支援を行うことで、ウクライナ避難民が文化や生活習慣が異なる日本国内で生活する上での不安を解消する。 また、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない状況の中で、政府の水際対策等により費用負担が上がり、外国人技能実習生の受入れが進んでいない状況を踏まえ、受入企業等向けに緊急支援をすることで、外国人技能実習生の支援につなげる。 （事業の内容） ウクライナ避難民への日常生活等支援業務 外国人技能実習生受入企業への支援業務
運用の成果	◆ウクライナ避難民の受入れ人数：24 名 内訳 4 月：3 名 6 月：5 名 7 月：6 名 9 月：3 名 10 月：3 名 1 月：4 名 ◆外国人技能実習生の支援人数：22 名 内訳 6 月：8 名 7 月：5 名 8 月：3 名 9 月：6 名
事業費	19,881,667円
基金から充当した額	19,881,667円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）
運用事業の名称	国際交流推進事業（自治振興課）
運用事業の概要	（事業の目的） １．世界の迎都（げいと）として、海外の友好都市との交流を推進する。 ２．市民の国際化啓発および在住外国人支援。 （事業の内容） １．海外の友好提携都市等との交流事業の実施 ２．多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託 ３．泉佐野市グローバル人材育成支援金
運用の成果	１．海外の友好提携都市との交流事業の実施 （１） 友好提携都市との交流事業 ア．ベトナム社会主義共和国ビンディン省への友好親善市民訪問団派遣 イ．友好都市絵画交流 ウ．ウガンダ共和国グル市への救急車両寄贈 エ．KIX 泉州国際マラソンに友好都市等からランナー招待 （２）その他友好交流 ア．モンゴル国立馬頭琴交響楽団コンサート ２．多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託 （NPO 法人泉佐野地球交流協会への委託事業等） 国際交流イベント事業 日本語学習支援事業 多文化共生に関する事業 新型コロナウイルス感染症に伴う在住外国人支援 ３．泉佐野市グローバル人材育成支援金 泉佐野市グローバル人材育成支援金の交付
事業費	17,678,472円
基金から充当した額	17,678,472円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	シティプロモーション推進事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市にある特産品の PR や市域の魅力を発信し、本市への誘客を目的としています。 （事業の内容） 泉佐野市外から多くの方に本市へ来訪していただくために、キャンペーン、イベントなどを実施し、特産品の PR や市域の魅力発信を行いました。
運用の成果	◆本市への誘客に繋がるキャンペーン、イベントを実施しました。 ・ Peach でゴー!ゴー!泉佐野キャンペーン、アンケート業務 ・ 特産品広報動画作成等事業(肉の泉佐野 PR) ・ ご当地キャラ EXPO in りんくう ・ SNS 等で魅力を発信しよう(宝塚 OGSHOW 無料招待) ほか
事業費	126,764,550円
基金から充当した額	126,764,550円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	国際観光産業振興事業
運用事業の概要	（事業の目的） 令和4年11月28日にりんくうタウン駅ビル内にて「e スタジアム泉佐野」がオープンしました。交流人口及び関係人口の創出となる都市魅力創造に繋がる新たなコンテンツとして、e スポーツの取組みを行いました。 （事業の内容） e スタジアム泉佐野の施設整備、管理・運営 大会・イベントの実施 など
運用の成果	◆施設来場者数 ・令和4年11月48名、12月855名 ・令和5年1月727名、2月496名、3月697名 ◆開催イベント ・e スポーツキャンプ(高校生限定) ・e スポーツ体験会 ・関西 e スポーツ学生選手権 ・メンタルヘルスケアセミナー(e スポーツ関連) ・クリスマスイベント など他多数イベントを実施  
事業費	121,481,742円
基金から充当した額	63,314,807円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	漁業振興事業（漁業振興対策事業補助金）
運用事業の概要	（事業の目的） 佐野漁港（泉佐野・北中）及び青空市場を中核とするフィッシャーマンズ・ワーフの活性化と周辺地域経済の振興を図ることを目的とする。 （事業の内容） フィッシャーマンズ・ワーフ及び周辺の防犯と交通安全対策 環境衛生対策・新型コロナウイルス感染症への環境衛生対策 事業主体 ミニポートピアりんくう周辺対策協議会
運用の成果	防犯・交通安全対策・新型コロナウイルス感染防止対策をすることにより、フィッシャーマンズ・ワーフの健全で安全な周辺環境の維持を図り、その活性化と周辺地域経済の振興に寄与することができました。 また、例年実施しているイベントについて令和2年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっています。
事業費	3,000,000円
基金から充当した額	3,000,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和 3 年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業用施設維持管理事業（きらめく水と緑のふれあい環境基金分）
運用事業の概要	（事業の目的） 農業用施設の適正な維持管理を促し農業生産の安定化を図るとともに、ため池を農業用施設として活かしつつ、ゆとりの空間として地域社会にも貴重な環境資源として市民にも提供し、コミュニティの活性化を図る。 （事業の内容） 貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行う。また、令和4年度については、貝の池給水管布設替工事（修繕）を行った。 ※平成 29 年 3 月 31 日付で「泉佐野市きらめく水と緑のふれあい環境基金」を廃止し、地域経済振興基金に統合したもの。
運用の成果	貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行うことにより、多くの市民に利用してもらい、コミュニティの活性化を図りました。
事業費	5,762,703円
基金から充当した額	5,762,703円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和３年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	泉佐野産普及促進事業
運用事業の概要	（事業の目的） 「特産品相互取扱協定」を締結し、自治体間で相互に特産品を情報発信し、PR活動や販路拡大に努める。 泉佐野で収穫された地場野菜や魚介類の食材を活用し、泉佐野産のブランド化と6次産業化の促進を図り、特産品の普及促進を行う。 （事業の内容） 「特産品相互取扱協定市へのイベントにかかる費用（旅費、特産品等）・地場産食材普及促進業務」
運用の成果	◆特産品相互取扱協定締結自治体 令和４年度末 47市 ◆イベント 令和４年度 28市 ◆地場産食材普及促進業務 「ホテル日航関西空港」「きたなかマルシェ」「北庄司酒造店」の協力を得て、泉佐野産（もん）の松波キャベツなどの冬野菜と酒粕と組み合わせた新たな季節限定メニューを創作。また大阪樟蔭女子大学の学生が考案した松波キャベツの料理「タフ稲荷」や「こけらずし」やホテルシェフが考案したメニューをホテル内のレストラン『ザ・ブラスリー』で提供しました。 神戸の酒粕プロジェクトにホテル日航関西空港とともにエントリーし、テーマに即したメニューを提供し、泉佐野産（もん）を広くPRしました。 泉佐野産の食材を活用した泉佐野産のブランド化と6次産業化の促進を図り、生産者の生産意欲の向上と経営安定化、泉佐野産特産品の普及促進に努めました。
事業費	7,752,095円
基金から充当した額	7,752,095円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和３年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	林道改修事業（地域経済振興基金）
運用事業の概要	（事業の目的） 府道泉佐野打田線に隣接する基幹林道である林道水呑線・林道稲倉線は、森林所有者や稲倉池を管理する農業関係者をはじめ、泉佐野カントリークラブ等の利用者等で年々交通量が増加している。交通量の増加によりの路面が老朽化しており、凹凸が激しく、車両通行に際し事故の危険性が高まっている状態であり、早急に整備をすることにより、安全かつ適正な維持管理を図る。 （事業の内容） 林道水呑線・林道稲倉線舗装工事 舗装工 $A=2,718.52 \text{ m}^2$
運用の成果	林道水呑線・林道稲倉線を整備することにより、交通事故を未然に防止するとともに、安全かつ適正な維持管理を図ることができました。
事業費	20,900,000円
基金から充当した額	20,900,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和 3 年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業振興補助事業（原油価格高騰対策事業）
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症等に起因する急激な原油価格高騰の影響を受ける市内の漁業者又は遊漁船業者、農業者に対して支援金を給付し経営の再建及び事業の継続に向けた取組みを支援する。 （事業の内容） 漁業者又は遊漁船業者：船舶一隻につき5万円 農業者：農業用機械（田植え機・トラクター・コンバイン・穀物乾燥機・園芸施設用加温機）に1台につき1万円 委託料 3,992,395 円 負担金補助及び交付金（支援金） 15,610,000 円
運用の成果	新型コロナウイルス感染症等に起因する急激な原油価格高騰の影響を受ける市内の漁業者又は遊漁船業者、農業者に対して支援金を給付することによって、経営の再建及び事業の継続に向けた取組みを支援することができました。
事業費	19,602,395円
基金から充当した額	19,602,395円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	観光振興事業（りんくうまち処運営）
運用事業の概要	（事業の目的） 観光案内所を設置し、訪日外国人旅行者をはじめとする来訪者にホスピタリティを提供することにより、市への満足度向上を図るとともに、観光案内所「まち処」を核としたインバウンド観光の拠点づくりを行うことで、地域経済の活性化に資することを目的とする。 （事業の内容） 観光案内所（りんくうまち処）の運営
運用の成果	◆観光交流プラザ「りんくうまち処」 利用者数：56,675人（日本人32,507人、外国人24,168人） 特産品等売上金額：10,519,235円 
事業費	18,703,000円
基金から充当した額	18,703,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	① にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	観光振興事業（キャラクター管理運営）
運用事業の概要	（事業の目的） 市公式キャラクター「イヌナキン」による市の認知度向上とイメージアップを図り、地域の活性化と郷土愛の促進に寄与することを目的とする。 （事業の内容） 市公式キャラクター「イヌナキン」の着ぐるみ維持管理、イベント等への出演、公式グッズの製作・販売等
運用の成果	◆イベント出演 （ご当地キャラ成田詣、世界キャラクターさみっと in 羽生など） ◆着ぐるみの管理 （貸出、修繕など） ◆グッズ製作、販売 （ハンカチ、スポーツタオル、イヌナキンキューピーキーホルダー切手、Tシャツ、缶バッジなど） 
事業費	9,325,467円
基金から充当した額	5,950,467円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	りんくう野外文化音楽堂管理運営事業
運用事業の概要	（事業の目的） イベント誘致開催等、本市では年間を通して多くの旅行者が宿泊のため滞在している地域であるにも関わらず、目的地とはなっていないことから、来訪者の滞在時間と満足度の向上、さらには消費の拡大につなげることを目的とする。 （事業の内容） 使用申請受付、施設及び設備管理、清掃業務
運用の成果	◆利用件数：36件 ◆使用料収入：1,612,000円 
事業費	7,931,282円
基金から充当した額	3,001,282円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	関空立国デスティネーション化事業
運用事業の概要	（事業の目的） 関空の対岸という地理的優位性と交通利便性の強みを活かしたエリアの魅力創出による観光客の目的地化と周辺地域への出発地、あるいは中継地としての機能強化を図り、観光ハブ都市の形成を目指す。 （事業の内容） Destination 化推進事業 〔主な業務〕 着地型観光の推進 ガストロノミーツーリズム構築事業 〔主な業務〕 広域周遊ルートの構築・全国物産フェア運営等 インバウンド受入環境整備強化事業 〔主な業務〕 QRトランスレーターの拡充 観光案内所（泉佐野まち処）の運営事業
運用の成果	◆全国物産フェア運営業務 実施日：令和4年9月3日（土） 場所：りんくう野外文化音楽堂及びりんくうアイスパーク 来場者数：3,915名（※泉佐野郷土芸能の集いと同時開催） 消費額（総売上）：1,057,925円 出店数：28店舗 ◆多言語案内環境整備業務 QRトランスレーター（QRコードによる多言語表示サービス）の整備 ◆広域周遊ルート調査業務 泉佐野市・和歌山市・紀の川市を含めた広域周遊ルートを調査し、モデルコースを策定 ◆フードツーリズム推進業務 地元食材をPRしたイベント等の開催 ◆ローカルツアー等販売拠点整備（泉佐野まち処）運営業務 観光おもてなしプラザ「泉佐野まち処」 利用者数：16,401人（日本人16,251人、外国人150人） 特産品等売上金額：4,266,808円 

	◆滞在コンテンツ造成実証事業企画運営等業務 観光客の増加及び市内での滞在長期化を目指し、「犬コミュニティ」と「ペットツーリズム」のポテンシャルを探る実証事業の実施 実施日：令和5年3月21日（火・祝） 場所：りんくうプレミアム・アウトレット 参加人数：212名
事業費	62,174,070円
基金から充当した額	31,124,535円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	就職氷河期就労支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） 終了氷河期世代への就労支援を伴走型で実施する。 中年層に差し掛かった同世代の方々への効果的な施策として、「稼ぎながら」の就労体験に重点を置いた就労支援を行う。また、就労体験の分野を、農業、地場産業、福祉サービスといった地域において将来的に人材不足が見込まれる分野とし、地域における課題を複合的に解決することを目的とする。 （事業の内容） 【対象者へのアウトリーチ】 ○就職氷河期世代に該当し、就労に何等かの課題を抱える方の把握・捕捉 ○就労相談、適職診断、キャリアコンサルティング 【就労支援】 ○対人スキル、パソコン等の基礎的なスキルアップ、専門スキル等の習得支援 ○就労準備支援 ○就職支援（企業とのマッチング等） 【就労体験】 ○農業、地場産業、介護福祉といった分野における就労体験。なお、本事業の対象者が、就職氷河期世代であるということを踏まえ、「稼ぎながら（※）」の就労体験・就労準備を実施する。（※受入企業等の負担とし、参加者への手当ては本事業の対象外とする。） ○就労体験の受入先企業の開発・調整
運用の成果	◆就労になんらかの困難を抱えている就職氷河期世代の方に対する就労支援 支援対象者 92名 就業者数 14名
事業費	29,680,000円
基金から充当した額	7,399,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	② にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	空き店舗等活用型新事業創出支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） 増加傾向にある市内の空き店舗等を活用して、新たな事業展開の活動拠点として利活用することを促すとともに、市の定住人口が減少していること及び新型コロナウイルス感染症のまん延により地域経済が低迷していることを踏まえ、関係人口の拡大、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。 （事業の内容） 空き店舗等活用型新事業創出支援に関する業務 空き店舗等活用型新事業創出支援に係るサポート業務 遊休不動産利活用セミナー開催業務 遊休不動産所有者への利活用セミナー開催業務
運用の成果	空き店舗等活用型新事業創出支援補助金 採択件数：6 件 遊休不動産利活用セミナー 参加者数：14 名 遊休不動産所有者への利活用セミナー 参加者数：24 名
事業費	26,095,000円
基金から充当した額	26,095,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	職業生活における女性活躍推進事業
運用事業の概要	（事業の目的） 市内に在住する女性を中心に、女性の職業生活における社会進出を推進することと、地域内経済の活性化に寄与するため、プチ起業「小商い」という働き方に加え、就業などの雇用としての働き方も含めた社会進出のサポートを行うことだけでなく、女性同士のつながりにより、女性特有の悩みなどをお互いが共有し、その悩み等を解決につなげる場（コミュニティ）を提供することで、安心して女性が社会に出て働き、活躍できる機運を高めることを目的とする。 （事業の内容） ワークショップの実施 コーチング実施 コミュニティ形成支援業務
運用の成果	◆ワークショップ （１）開催回数 21回 内訳 ミライ・カガヤク・ワークショップ 全6回 ×2 なりわいテーブル 全6回 女性のためのパラレルキャリアLABO 全3回 （２）参加人数 28名 ◆コーチング業務 上記のワークショップの参加者を中心として、相談を常時受け付け ◆コミュニティ形成業務 （１）開催回数 6回 内訳 PC 講座 5回 ※研修を通じた交流 交流会 1回 （２）参加人数 6名
事業費	9,922,000円
基金から充当した額	9,922,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	事業復活支援金（市単独）事業
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症の影響により、自らの事業判断によらず売上が大きく減少している中小企業者等に対して、国からの給付金とは別に、市として給付金を支給することで、事業の継続及び立て直しの支援を目的とする。 （事業の内容） 国の事業復活支援金を受けている又は、売上が10%～30%の減少であり、その他は国の要件を満たしている市内事業者を対象に一律20万円を支給する。
運用の成果	◆支給件数：2,392 件 内訳 国の支援金受給：1,980 件 市独自の要件： 412 件
事業費	490,017,430円
基金から充当した額	490,017,430円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	原油価格高騰対策事業者支援事業
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症等に起因する急激な原油価格高騰の影響を受ける市内の中小法人等及び個人事業主に対して、経営の再建及び事業の継続に向けた取り組みの支援を目的とする。 （事業の内容） 給付対象の支援金申請事業者に対して、車両数等に応じた支援金を給付する。
運用の成果	◆支給件数 2070 件 内容 軽自動車・普通自動車 6,336 台 中型・準中型自動車 1,280 台 大型・大型特殊自動車 1,070 台
事業費	202,421,498円
基金から充当した額	48,902,961円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	キャッシュレス消費喚起対策事業
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費を喚起し、市域経済を活性化させるとともに、原油価格や物価高騰等の影響を受けている市内店舗を支援することを目的とし、地域ポイントである「さのぼ」を活用した還元キャンペーンを実施する。 （事業の内容） さのぼ加盟店で、購入を行う際、さのぼカードを提示することでキャンペーン期間中のお買上金額（ポイント利用分を除く）の50%（付与上限 10,000 ポイント）を付与する。
運用の成果	◆付与対象者 44,440 人 ◆付与総額 255,514,634 ポイント 
事業費	260,134,898円
基金から充当した額	73,497,898円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和3年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（教育振興基金・旧芸術文化振興基金）
運用事業の名称	絵てがみコンクール全国大会 作品展運営等業務委託事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市の特産品であるタオルを使った筆で描いた絵てがみコンクールを開催 作品募集・審査から表彰・作品展示を行う。 （事業の内容） 全国タオル筆で描く絵てがみコンクール運営業務の委託。
運用の成果	生涯学習センター運営事業 絵てがみコンクール全国大会・作品展運営等業務委託料 3,006,565円 2022年10月1日～11月30日 絵てがみ作品を募集受付。 応募総数 総数 1,690点 2022年12月に審査を行い、入賞作品を選出。 2023年3月22日～26日 エブノ泉の森ホールギャラリーにて作品展を開催。 2023年3月25日 入賞者の表彰式、交流会を開催。  
事業費	3,006,565円
運用した寄附金額	3,006,565円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和3年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（教育振興基金・旧芸術文化振興基金）										
運用事業の名称	いずみさの第九コンサート事業										
運用事業の概要	（事業の目的） 様々な世代や立場の市民が一体となって歌い、コンサートをつくり上げることで、市民相互の連帯感を強め、より強固なコミュニティの醸成に寄与するとともに市の活性化につながることを目的として開催する。 （事業の内容） 公募により泉佐野市民を中心とした合唱団を結成し、練習を重ね、いずみさの第九コンサートを開催する。										
運用の成果	社会教育団体支援事業 <table border="0"> <tr> <td>報償費</td><td>690,000円</td></tr> <tr> <td>需用費 消耗品費 消耗機材費</td><td>189,534円</td></tr> <tr> <td>食料品費</td><td>9,600円</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>12,806円</td></tr> <tr> <td>使用料</td><td>1,001,600円</td></tr> </table> 一般公募により参加希望された人と、市内で活動する合唱団（泉佐野市少年少女合唱団、混声合唱団泉の森ハーモニー）団員により結成された合唱メンバーと泉佐野市民オーケストラ、指揮者、ソリストを加えた総勢182名の出演者により令和4年12月11日（日）に開催しました。 合唱メンバーは、6月28日から本番前日の12月10日までの計16回の練習会に参加。（練習会のうち2回は、市民オーケストラも参加しての合同練習） コンサートは入場無料で、当日の入場者数は904名となりました。 	報償費	690,000円	需用費 消耗品費 消耗機材費	189,534円	食料品費	9,600円	役務費	12,806円	使用料	1,001,600円
報償費	690,000円										
需用費 消耗品費 消耗機材費	189,534円										
食料品費	9,600円										
役務費	12,806円										
使用料	1,001,600円										
事業費	1,903,540円										
運用した寄附金額	1,801,540円										
担当部課	教育部 生涯学習課										
基金所管部課	教育部 教育総務課										

令和3年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（教育振興基金・旧芸術文化振興基金）
運用事業の名称	伝統文化継承事業（泉佐野将棋大会運営事業）
運用事業の概要	（事業の目的） 古くから日本の伝統文化として親しまれてきた将棋は、子供から高齢者まで多くの愛好家がいる。泉佐野市では、全国のアマチュア棋士が参加する大会を実施し、対局を通じた交流をはかることで将棋文化の向上・発展に寄与することを目的に平成28年から開催。 （事業の内容） 令和5年1月29日（日）開催の「全日本アマチュア将棋最強戦 IN 泉佐野」の運営を委託。
運用の成果	生涯学習センター運営事業 泉佐野将棋大会運営委託料 1,930,000円 新型コロナウイルス感染拡大の影響で令和2年度、3年度は中止。 会 場 エブノ泉の森ホール 参加者 214名（一般の部151名 小中学生の部63名） 一般の部は、階級に合わせた4つのグループに分かれて対局し、優勝・準優勝・3位（2名）を決定しました。 小中学生の部は、2階級に分かれて優勝・準優勝・3位（2名）を決定し、その他、プロ棋士による指導対局を実施しました。
事業費	1,930,000円
運用した寄附金額	1,930,000円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和3年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の使途	⑦地域のアートプロジェクト（教育振興基金・旧芸術文化振興基金）
運用事業の名称	関西フィルハーモニー泉佐野公演委託事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市民に良質の音楽を鑑賞いただくことを目的に開催。 特に小学生・中学生・高校生が、身近なところでクラシック音楽に触れることができるよう、保護者と二人一組で300組599名（高校生は一人で申込み可能）を招待する。 （事業の内容） 関西フィルハーモニー泉佐野公演運営業務の委託。
運用の成果	生涯学習センター運営事業 関西フィルハーモニー泉佐野公演委託料 3,006,565円 令和4年8月31日（水） 18:30開演 会場 エブノ泉の森ホール 大ホール 入場者数 895名（招待者含む） 
事業費	4,796,000円
運用した寄附金額	3,877,610円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和3年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の使途	⑦本の泉プロジェクト（教育振興基金・旧芸術文化振興基金）																
運用事業の名称	佐野まちライブラリー運営事業																
運用事業の概要	（事業の目的） 市立図書館の出張所として開設。「人とひとが集い、本を通じて利用者の心と知識が豊かに育まれること」を目的にゆったりとした時間を過ごせる読書空間として、また、「まちづくり」「起業」等に関する資料を揃え、市のビジネスの情報発信拠点としての機能を担う。 （事業の内容） 佐野まちライブラリーを運営するための建物の賃借料、及び、佐野まちライブラリー運営図書館施設の一拠点として追加するにあたり、電算システムの構築とネットワーク回線の開通作業を行う。																
運用の成果	図書館管理運営事業 <table><tr><td>需用費</td><td>光熱水費</td><td>158,312円</td></tr><tr><td></td><td>修繕費</td><td>660,000円</td></tr><tr><td>委託料</td><td></td><td>7,051,000円</td></tr><tr><td>使用料</td><td>建物賃借料</td><td>1,200,000円</td></tr><tr><td></td><td>回線使用料</td><td>73,547円</td></tr></table> 2022年4月 泉佐野市元町の元衣料店を改装して開設しました。 中央図書館と同じ日の9:30～17:00を開館時間とし、およそ 2,000 冊の一般書、児童書を配架。図書館の出張所として、借りた図書は市内の他の施設で返却が可能、逆に他の施設で借りた図書の返却を受け付けている。毎月、配架図書の一部を入れ替え、書架に目新しい図書があるように保っています。 佐野まちライブラリーの運営業務は、「バリューリノベーションさの」に、中央図書館との連絡車の配送や書架の入れ替え等図書整理業務は、株式会社図書館流通センターに委託しています。 		需用費	光熱水費	158,312円		修繕費	660,000円	委託料		7,051,000円	使用料	建物賃借料	1,200,000円		回線使用料	73,547円
需用費	光熱水費	158,312円															
	修繕費	660,000円															
委託料		7,051,000円															
使用料	建物賃借料	1,200,000円															
	回線使用料	73,547円															
事業費	8,482,859円																
運用した寄附金額	8,482,859円																
担当部課	教育部 生涯学習課																
基金所管部課	教育部 教育総務課																

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）																																																										
運用事業の名称	泉佐野市犬・猫不妊去勢手術費用助成金交付事業																																																										
運用事業の概要	（事業の目的） 狂犬病予防法（昭和25年法律第247号）に規定する飼い犬の登録の促進及び狂犬病予防注射実施率の向上、また、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）の趣旨に基づき、犬及び猫のみだりな繁殖を抑制することを目的とする。 （事業の内容） 不妊去勢手術を行なった犬・猫の飼い主に対してその費用を助成する。																																																										
運用の成果	◆令和4年度の実績は次のとおりです。 <table><tr><th rowspan="2">種別</th><th>申請数</th><th>オス</th><th>メス</th><th rowspan="2">助成額（円）</th></tr><tr><th>助成数</th><th>オス</th><th>メス</th></tr><tr><td rowspan="2">飼い犬</td><td>66</td><td>33</td><td>33</td><td rowspan="2">285,000</td></tr><tr><td>57</td><td>29</td><td>28</td></tr><tr><td rowspan="2">飼い猫</td><td>86</td><td>45</td><td>41</td><td rowspan="2">335,000</td></tr><tr><td>67</td><td>38</td><td>29</td></tr><tr><td rowspan="2">地域猫</td><td>142</td><td></td><td></td><td rowspan="2">448,000</td></tr><tr><td>90</td><td>44</td><td>46</td></tr><tr><td rowspan="2">合 計</td><td>294</td><td></td><td></td><td rowspan="2">1,068,000</td></tr><tr><td>214</td><td>128</td><td>92</td></tr></table> ◆飼い犬登録頭数・狂犬病予防注射済票交付件数は次のとおりです。 <table><tr><th>年度</th><th>飼い犬登録頭数</th><th>狂犬病予防注射済票交付件数</th></tr><tr><td>令和元年度</td><td>4,618</td><td>3,170</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>4,618</td><td>3,146</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>4,578</td><td>3,348</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>4,728</td><td>3,549</td></tr></table>				種別	申請数	オス	メス	助成額（円）	助成数	オス	メス	飼い犬	66	33	33	285,000	57	29	28	飼い猫	86	45	41	335,000	67	38	29	地域猫	142			448,000	90	44	46	合 計	294			1,068,000	214	128	92	年度	飼い犬登録頭数	狂犬病予防注射済票交付件数	令和元年度	4,618	3,170	令和2年度	4,618	3,146	令和3年度	4,578	3,348	令和4年度	4,728	3,549
種別	申請数	オス	メス	助成額（円）																																																							
	助成数	オス	メス																																																								
飼い犬	66	33	33	285,000																																																							
	57	29	28																																																								
飼い猫	86	45	41	335,000																																																							
	67	38	29																																																								
地域猫	142			448,000																																																							
	90	44	46																																																								
合 計	294			1,068,000																																																							
	214	128	92																																																								
年度	飼い犬登録頭数	狂犬病予防注射済票交付件数																																																									
令和元年度	4,618	3,170																																																									
令和2年度	4,618	3,146																																																									
令和3年度	4,578	3,348																																																									
令和4年度	4,728	3,549																																																									
事業費	1,068,000円																																																										
基金から充当した額	1,068,000円																																																										
担当部課	健康福祉部 健康推進課																																																										
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課																																																										

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助事業
運用事業の概要	（事業の目的） 温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与することを目的としています。市内一般家庭で、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）導入を支援することにより、環境にやさしい社会を目指します。また、同時に定住促進を促します。 （事業の内容） 所定の要件の下、住宅に燃料電池コージェネレーションシステムを設置する、または設置された住宅を購入する個人に対して、設置費の一部を補助することにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与します。 ・補助金額 定額５万円 ・補助予定件数 １００件
運用の成果	◆令和４年度家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助金の交付件数、交付金額は次の通りです。 ・設置補助金交付件数 １１１件 ・交付総額 ５，５５０，０００円
事業費	５，５５０，０００円
基金から充当した額	５，５５０，０００円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	花とみどりのボランティア事業
運用事業の概要	（事業の目的） 市域の快適な生活環境を保全するとともに、緑化意識の高揚と地域の活性化を図ることを目的とします。 （事業の内容） 市内の道路植栽帯や公園等における花壇整備・清掃活動を実施していただく団体を募集し、市の支援としてボランティア活動保険加入手続の代行、及び加入保険料の負担、ボランティア袋の支給及び活動表示板の貸与を行うとともに、花壇等での花木の植え付け管理をしていただける団体に対して、必要最小限の園芸用具と花木の種苗等の購入費として花壇等1平方メートル当たり1万円、ただし1団体当たり5万円を限度とする活動推進補助金を支給します。
運用の成果	◆令和4年度活動実施結果は次の通りです。 ・実施団体数 22 団体 ・同決算額 42, 100円 ・活動推進補助金交付団体数 16 団体 ・同決算額 480, 344円 ・消耗品費等決算額 (ボランティア袋) 6, 549円 (郵便料) 5, 208円 ◆この結果、市域の生活環境保全の向上、緑化意識の高揚、地域の活性化が図られました。 ◆引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実化を図ります。
事業費	534, 201円
基金から充当した額	534, 201円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	まち美化清掃事業
運用事業の概要	（事業の目的） 高齢者が生き生きと働ける場を確保するとともに、ポイ捨てのない美しいまちづくりを推進することを目的とします。 （事業の内容） 南海泉佐野駅、JR日根野駅等の市内各駅周辺をはじめ、市等が管理する道路及び公園等のうちから、5つの中学校区別に清掃区域を設定し、当該区域内のポイ捨てごみ等の收拾運搬を公益社団法人泉佐野市シルバー人材センターに委託するものです。
運用の成果	◆令和4年度活動実施結果は次の通りです。 ・従事延人数 2,805人 ・従事延時間数 6,092時間 ・委託料決算額 7,664,126円 ◆この結果、高齢者雇用創出の向上、地域の美化推進が図られました。 ◆引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実化を図ります。
事業費	7,664,126円
基金から充当した額	7,664,126円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	再生可能エネルギー活用施設整備事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市内で再生可能エネルギー導入計画を立て、実行していきます。木質バイオマス発電施設の整備を進め、再生可能エネルギーを有効活用し、温室効果ガスの排出を抑制することにより、２０５０年のゼロカーボン・脱炭素社会の実現を目指します。 （事業の内容） 泉佐野市内で、どのような再生可能エネルギーをどれだけ発電できるかを調査し、実現可能な再生可能エネルギーを導入していきます。木質バイオマス発電施設の設計、地質調査、整備を行っていきます。
運用の成果	◆泉佐野市再生可能エネルギー導入計画を令和５年３月に策定しました。 再生可能エネルギー導入計画策定業務委託料 ９，７９０，０００円 ◆木質バイオマス発電事業の検討、設計を行い、施設を建設するための地質調査、測量などを行いました。 実地設計業務委託料 １５，４００，０００円 地質調査業務委託料 ７９２，０００円 確定測量業務委託料 ３，２８９，０００円 計 ２９，２７１，０００円
事業費	２９，２７１，０００円
基金から充当した額	２９，２７１，０００円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	フードバンク設立運営事業
運用事業の概要	（事業の目的） 世界的に蔓延する新型コロナウイルス感染症の影響で、社会的、経済的に困難を抱える生活困窮者や子育て世帯等へ今後も継続的、安定的な支援を行う事と、国連で採択された持続可能な開発目標、いわゆる SDGs を推進するうえで、日々のロスによるごみ排出量を削減するため、食材の需給コーディネートを実施するフードバンクを設置・運営することを目的とします。 （事業の内容） 主に市内のスーパー、農業関係者、食品メーカー等より食品等の無償提供を受け、適切に保管するとともに、市内の食支援を行う非営利団体へ提供を行って頂きます。
運用の成果	◆令和４年度の活動実施結果は次のとおりです。 期間：令和４年８月～令和５年３月３１日 食品入荷数量（kg）：１５，０７０kg 食品提供数量（kg）：１２，４８４kg 食品提供に関する合意書（件）：２１件 食品譲渡に関する合意書（件）：４０件
事業費	１２，００２，５５１円
基金から充当した額	１２，００２，５５１円
担当部課	生活産業部 環境衛生課、成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑨プロジェクト（教育振興基金・旧ふるさと文化資料基金）
運用事業の名称	歴史文化資料の保存活用事業
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野市内の歴史文化について、市民の学習意欲や教育普及効果を高めるために、より効果的な活用事業を図ることを目的とする。 （事業の内容） 史跡日根荘遺跡整備事業 重要文化財保存事業 史跡等保存事業 文化財保存事業 衣通姫ガイダンス施設整備事業 庁舎整備事業（文化財保護課）
運用の成果	・蓮華寺石積復旧工事 ・日本遺産周遊ルート大木地区遊歩道（林道犬鳴東手川線）整備事業 ・重要文化財奥家住宅東塀災害復旧工事 ・西光寺トイレ整備事業  ・久ノ木町会館トイレ整備事業 ・日本遺産「日根荘」PRベンチ設置 ・日本遺産「北前船」PRのための帆船みらいへ寄港計画・体験航海プログラム ・日本遺産「葛城修験」犬鳴山案内板設置 ・奈加美神社展示室（奈加美文化館）改修工事 ・長崎県対馬市市民交流事業 ・衣通姫ガイダンスセンター整備事業



- やなぶの吊橋に至る遊歩道整備
- 地域の活性化のための伝統行事補助事業
- 日本遺産「北前船」ちぬうみ創生神楽補助金
- 毘沙門堂改修工事
- 円満寺修景工事
- 日根神社拝殿修復工事



- 七宝瀧寺参道支障木伐採工事
- 十二谷池進入路整備における測量・設計業務委託
- 衣通姫誘導看板設置委託
- 朝日湯改修事業

事業費	176,621,283円
基金から充当した額	141,318,283円
担当部課	教育部 文化財保護課
基金所管部課	教育部 文化財保護課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市の未来を創る教育事業（事業全て）
運用事業の概要	（事業の目的） 子どもの未来を育む教育の推進につながる、様々な施策について計画し、実践していくための支援を行う。 （事業の内容） 市内小中学校18校で行われる様々な特色のある活動について、財政的支援を行うとともに、泉佐野市学力向上プロジェクトチームで実施される施策により、セカンドステップや学級の教育力向上研究等を推進する事業を実施する。また、学力向上に課題のある学校に対して、様々な支援を実施するため校長OBを配置する。「未来を紡ぐ 子どもの絆」プロジェクトの交流事業は、コロナ禍のため中止。
運用の成果	◆泉佐野市の未来を創る教育事業補助金 市内小中学校18校及び学力向上プロジェクトチームに補助 実施事業一覧 人権教育、地域交流、高齢者との交流・「話す力」「聞く力」の充実・漢字検定・花いっぱいプロジェクト・コミュニケーション力向上研修・キャリア教育研修・道徳教育の充実・自然を生かした体験活動、自立！自律！自分に気づき、未来をきずく・セカンドステップの実践・日本文化の理解、体力づくりの推進・言語技術教育・清掃活動、ボランティア活動の推進・喫煙防止、障がい者理解のための体験学習、国際理解教育、ICT教育の推進、平和学習の充実等を図りました。 ◆ジュニア防災検定 初級（小学校4年生に実施） ◆学力向上アドバイザー2名を小学校に配置 ◆「未来を紡ぐ 子どもの絆」プロジェクト、JFAこころのプロジェクト「夢教室」はコロナ禍のため中止。
事業費	7,600,394円
基金から充当した額	7,600,394円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																																																		
運用事業の名称	泉佐野市まなびんぐサポート事業（事業全て）																																																		
運用事業の概要	（事業の目的） 子どもの学びの状況等に応じたきめ細やかな指導や支援を行うことにより、子ども一人ひとりの学力や学習意欲等の向上を図ることを目的とし、各学校の取り組みに対して人的支援を行う。 （事業の内容） 小中学校の放課後学習の活性化や小学校の算数の学力定着を図るため、大学生、地域の方々、退職教員等の皆さんを有償ボランティアとして登録いただき、各学校において放課後や算数授業で学習支援を行う。また、アイススケート体験を行う。																																																		
運用の成果	◆令和4年度の実施結果は、次のとおりです。 ・放課後学習 <table><tr><td>第一小</td><td>83回</td><td>第二小</td><td>95回</td><td>第三小</td><td>54回</td></tr><tr><td>日新小</td><td>93回</td><td>北中小</td><td>142回</td><td>長坂小</td><td>137回</td></tr><tr><td>日根野小</td><td>142回</td><td>大木小</td><td>37回</td><td>上之郷小</td><td>90回</td></tr><tr><td>長南小</td><td>147回</td><td>末広小</td><td>100回</td><td>佐野台小</td><td>44回</td></tr><tr><td>中央小</td><td>64回</td><td>小学校合計</td><td>1228回</td><td></td><td></td></tr><tr><td>佐野中</td><td>60回</td><td>新池中</td><td>29回</td><td>第三中</td><td>58回</td></tr><tr><td>日根野中</td><td>34回</td><td>長南中</td><td>23回</td><td>中学校合計</td><td>204回</td></tr></table> ・算数サポート <table><tr><td>北中小</td><td>525時間</td><td>長坂小</td><td>425時間</td></tr><tr><td>長南小</td><td>619時間</td><td>末広小</td><td>699時間</td></tr></table> ・アイススケート体験 第一小、第二小、第三小、北中小、長坂小、上之郷小、大木小、長南小、末広小、日根野小、佐野台小 19回（1047人参加） ・日本語サポート のべ参加者数 児童生徒 233名、保護者 116名	第一小	83回	第二小	95回	第三小	54回	日新小	93回	北中小	142回	長坂小	137回	日根野小	142回	大木小	37回	上之郷小	90回	長南小	147回	末広小	100回	佐野台小	44回	中央小	64回	小学校合計	1228回			佐野中	60回	新池中	29回	第三中	58回	日根野中	34回	長南中	23回	中学校合計	204回	北中小	525時間	長坂小	425時間	長南小	619時間	末広小	699時間
第一小	83回	第二小	95回	第三小	54回																																														
日新小	93回	北中小	142回	長坂小	137回																																														
日根野小	142回	大木小	37回	上之郷小	90回																																														
長南小	147回	末広小	100回	佐野台小	44回																																														
中央小	64回	小学校合計	1228回																																																
佐野中	60回	新池中	29回	第三中	58回																																														
日根野中	34回	長南中	23回	中学校合計	204回																																														
北中小	525時間	長坂小	425時間																																																
長南小	619時間	末広小	699時間																																																
事業費	55,064,739円																																																		
基金から充当した額	51,423,739円																																																		
担当部課	教育部 学校教育課																																																		
基金所管部課	教育部 教育総務課																																																		

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）															
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ振興委託料）															
運用事業の概要	（事業の目的） 市内中学校5校の課外クラブ活動を委託することにより、課外クラブ活動を通じて、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てることを目的とする。 （事業の内容） 市内中学校における課外クラブ活動を推進するための助成を行う。															
運用の成果	◆令和4年度の実施結果は、次のとおりです。 ・中学校5校 73クラブ 1695名 【内訳】 <table><tr><td>佐野中学校</td><td>17クラブ</td><td>484名</td></tr><tr><td>新池中学校</td><td>14クラブ</td><td>361名</td></tr><tr><td>第三中学校</td><td>16クラブ</td><td>271名</td></tr><tr><td>日根野中学校</td><td>16クラブ</td><td>419名</td></tr><tr><td>長南中学校</td><td>10クラブ</td><td>160名</td></tr></table>	佐野中学校	17クラブ	484名	新池中学校	14クラブ	361名	第三中学校	16クラブ	271名	日根野中学校	16クラブ	419名	長南中学校	10クラブ	160名
佐野中学校	17クラブ	484名														
新池中学校	14クラブ	361名														
第三中学校	16クラブ	271名														
日根野中学校	16クラブ	419名														
長南中学校	10クラブ	160名														
事業費	2,235,570円															
基金から充当した額	2,235,570円															
担当部課	教育部 学校教育課															
基金所管部課	教育部 教育総務課															

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	学校行事事業（小学校スクールバス）
運用事業の概要	（事業の目的） 羽倉崎地区の児童は通学が遠距離となることから、羽倉崎駅から南海電車を利用している児童が多く、通学の負担を軽減するための支援を目的とする。 路線バスを利用している大木小学校の児童に対し、通学の負担を軽減するための支援を目的とする。 （事業の内容） 羽倉崎地区から第一小学校へ通う児童及び既存の路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、マイクロバスを借上げ通学の支援を行うものとする。
運用の成果	◆令和4年度の実施結果は、次のとおりです。 第一小学校への運行日数 206日（登校時 2便、下校時 2便） 大木小学校への運行日数 206日（登校時 1便、下校時 2便） ◆この結果、羽倉崎地区の第一小学校通う児童及び路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、通学の支援を実行できました。
事業費	14,837,196円
基金から充当した額	14,837,196円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ指導員）
運用事業の概要	（事業の目的） 国の「働き方改革」の一環としての、教職員の部活動指導に係る負担軽減及び部活動指導内容の充実等を目的とする。 （事業の内容） 中学校において、適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めるために、部活動指導員を配置する取組み。
運用の成果	◆令和４年度の実施結果は、次のとおりです。 ・中学校５校 ８クラブ ８名配置 【内訳】 佐野中学校 ２クラブ ２名配置 野球、吹奏楽 新池中学校 １クラブ １名配置 男子バスケットボール 第三中学校 ２クラブ ２名配置 剣道、バトミントン 日根野中学校 ２クラブ ２名配置 剣道、ソフトボール 長南中学校 １クラブ １名配置 野球
事業費	2,770,106円
基金から充当した額	1,203,106円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																												
運用事業の名称	小学校就学奨励事業																												
運用事業の概要	（事業の目的） 経済的な理由で泉佐野市立小学校の就学が困難な家庭に、就学に必要な費用の一部を援助する。 （事業の内容） 令和４年度就学援助認定者のうち、令和４年４月１日現在の生活保護基準額の１.５倍を超えて２.０倍までの基準額での認定者を対象に、学用品費・新入学学用品費・修学旅行費・校外活動費・学校給食費・オンライン学習通信費・医療費の支給を行う。（新小学１年生と新中学１年生には新入学準備金を支給。）																												
運用の成果	◆令和４年度の実施結果は、次のとおりです。 各校別対象者人数（内新小学１年生の人数） <table> <tr><td>第一小</td><td>１７人（３人）</td></tr> <tr><td>第二小</td><td>２５人（１人）</td></tr> <tr><td>第三小</td><td>６人（１人）</td></tr> <tr><td>日新小</td><td>１６人（６人）</td></tr> <tr><td>北中小</td><td>１８人（１人）</td></tr> <tr><td>長坂小</td><td>２６人（２人）</td></tr> <tr><td>日根野小</td><td>２８人（７人）</td></tr> <tr><td>大木小</td><td>２人（０人）</td></tr> <tr><td>上之郷小</td><td>１３人（１人）</td></tr> <tr><td>長南小</td><td>２７人（２人）</td></tr> <tr><td>末広小</td><td>２６人（３人）</td></tr> <tr><td>佐野台小</td><td>７人（１人）</td></tr> <tr><td>中央小</td><td>２５人（５人）</td></tr> <tr><td>合計</td><td>２３６人（３３人）</td></tr> </table>	第一小	１７人（３人）	第二小	２５人（１人）	第三小	６人（１人）	日新小	１６人（６人）	北中小	１８人（１人）	長坂小	２６人（２人）	日根野小	２８人（７人）	大木小	２人（０人）	上之郷小	１３人（１人）	長南小	２７人（２人）	末広小	２６人（３人）	佐野台小	７人（１人）	中央小	２５人（５人）	合計	２３６人（３３人）
第一小	１７人（３人）																												
第二小	２５人（１人）																												
第三小	６人（１人）																												
日新小	１６人（６人）																												
北中小	１８人（１人）																												
長坂小	２６人（２人）																												
日根野小	２８人（７人）																												
大木小	２人（０人）																												
上之郷小	１３人（１人）																												
長南小	２７人（２人）																												
末広小	２６人（３人）																												
佐野台小	７人（１人）																												
中央小	２５人（５人）																												
合計	２３６人（３３人）																												
事業費	１８，７２５，２７２円																												
基金から充当した額	１８，７２５，２７２円																												
担当部課	教育部 学校教育課																												
基金所管部課	教育部 教育総務課																												

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）												
運用事業の名称	中学校就学奨励事業												
運用事業の概要	（事業の目的） 経済的な理由で泉佐野市立中学校の就学が困難な家庭に、就学に必要な費用の一部を援助する。 （事業の内容） 令和４年度就学援助認定者のうち、令和４年４月１日現在の生活保護基準額の１．５倍を超えて２．０倍までの基準額での認定者を対象に、学用品費・新入学学用品費・修学旅行費・校外活動費・学校給食費・オンライン学習通信費・医療費の支給を行う。												
運用の成果	◆令和４年度の実施結果は、次のとおりです。 各校別対象者人数 <table> <tr><td>佐野中</td><td>２０人</td></tr> <tr><td>新池中</td><td>１５人</td></tr> <tr><td>第三中</td><td>２４人</td></tr> <tr><td>日根野中</td><td>１８人</td></tr> <tr><td>長南中</td><td>１１人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>８８人</td></tr> </table>	佐野中	２０人	新池中	１５人	第三中	２４人	日根野中	１８人	長南中	１１人	合計	８８人
佐野中	２０人												
新池中	１５人												
第三中	２４人												
日根野中	１８人												
長南中	１１人												
合計	８８人												
事業費	１０,５６６,８２０円												
基金から充当した額	１０,５６６,８２０円												
担当部課	教育部 学校教育課												
基金所管部課	教育部 教育総務課												

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市の未来を創る教育事業（いずみさの就学就学等給付金）
運用事業の概要	（事業の目的） 子どもの未来を育む教育の推進につながる、様々な施策について計画し、実践していくための支援を行う。 （事業の内容） 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、急激な物価上昇等により家計負担が増加する子育て世代、特に高校進学、就職等により更なる家計負担の増加が見込まれる中学３年生の世帯を支援するため、市独自の施策として、いずみさの就学就職等支援給付金１人当たり１０万円を支給する事業。
運用の成果	◆令和４年度の実施結果は、次のとおりです。 対象 １０月１日時点で泉佐野市に住民票がある中学３年生 対象人数 ８８８人 支給人数 ８８４人
事業費	８８,８８７,９７１円
基金から充当した額	８８,８８７,９７１円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	第三中学校屋外照明整備事業（グラウンド照明）
運用事業の概要	（事業の目的） 市民の生涯スポーツの振興を目的として学校施設開放の拡大を図るため、第三中学校グラウンドへの夜間照明の設置を行います。 （事業の内容） 第三中学校グラウンドに屋外照明設備を設置します。
運用の成果	市民の生涯スポーツの振興を目的として、学校教育に支障のない範囲で教育施設の開放拡大を図るため、第三中学校グラウンドへの夜間照明設備設置のため下記事業を行いました。 ○第三中学校屋外照明整備工事監理業務委託 ○第三中学校屋外照明整備工事  
事業費	49,577,000円
基金から充当した額	33,577,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	佐野中学校整備事業（トイレ整備）
運用事業の概要	（事業の目的） トイレの洋式化率向上及び教育環境の改善を図るため整備を行います。 （事業の内容） トイレの改修工事を行います。
運用の成果	中学校生徒のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各種事業を行いました。 ○佐野中学校トイレ改修工事監理業務委託 ○佐野中学校トイレ改修工事
事業費	58,487,000円
基金から充当した額	6,506,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の使途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校図書室整備事業（図書室改修及び図書室電算システム導入） 中学校図書室整備事業（図書室電算システム導入）
運用事業の概要	（事業の目的） 教育環境の改善を図るため、学校図書室の改修、図書室電算システム導入、図書資料の更新など学校図書室の環境改善整備を行います。 （事業の内容） 学校図書室の改修工事、図書室電算システム導入、図書資料の更新を行います。
運用の成果	小中学校の児童生徒のより快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各種事業を行いました。 ○長坂・上之郷・中央小学校図書室改修工事監理業務委託 ○長坂・上之郷・中央小学校図書室改修工事 ○長坂・上之郷・中央小学校図書室電算システム導入業務委託 ○日根野中学校図書室電算システム導入業務委託 ○長坂・上之郷・中央小学校、日根野中学校図書室の所蔵資料の更新（各校所蔵資料の約１／３を更新）   
事業費	120,435,231円
基金から充当した額	110,435,231円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	長南中学校プール整備事業（プール整備）
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 長南中学校プールの整備を行います。
運用の成果	中学校生徒の水泳技術の習得及び健康増進と体力の向上を図るとともに、災害時において飲料水を確保する避難場所としての役割を果たす目的として屋外プールの整備を行うための各種事業を行います。 ○長南中学校プール建替工事監理業務委託 ○長南中学校プール建替工事 
事業費	266,712,507円
基金から充当した額	220,943,507円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	長南小学校プール整備事業（プール整備）
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 長南小学校プールの整備を行います。
運用の成果	小学校児童の水泳技術の習得及び健康増進と体力の向上を図るとともに、災害時において飲料水を確保する避難場所としての役割を果たす目的として屋外プールの整備を行うための各種事業を行います。 ○長南小学校プール整備工事設計業務委託 ○長南小学校プール整備工事監理業務委託 ○長南小学校プール整備事業に伴う発掘調査工事 ○長南小学校プール整備工事 
事業費	196,213,464円
基金から充当した額	171,699,464円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	大木小学校整備事業（中庭デッキ改修）
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 大木小学校中庭デッキの改修を行います。
運用の成果	小学校児童のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各種事業を行いました。 ○大木小学校中庭デッキ改修工事
事業費	5,566,000円
基金から充当した額	5,566,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校管理運営事業（施設図書・体育用具） 中学校管理運営事業（施設図書・体育用具）
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 学校図書室の図書及び体育用具の整備を行います。
運用の成果	小学校児童及び中学校生徒のより快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各小中学校図書室への図書整備及び、児童生徒の健康増進及び体力向上を図るため、体育用具の整備を行いました。
事業費	11,045,938円
基金から充当した額	11,045,938円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校管理運営事業（屋内運動場 wifi 環境・ネットワーク整備）
運用事業の概要	（事業の目的） ICTを活用した良好な教育環境の整備充実を行います。 （事業の内容） 屋内運動場に wifi 環境・ネットワーク整備を行います。
運用の成果	GIGA スクール構想により整備された児童一人一台端末機を使用できる環境の整備・充実を目的として、屋内運動場への wifi 環境・ネットワークの整備を行いました。
事業費	36,601,000円
基金から充当した額	36,601,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校管理運営事業（屋内運動場 wifi 環境・ネットワーク整備）
運用事業の概要	（事業の目的） ICTを活用した良好な教育環境の整備充実を行います。 （事業の内容） 屋内運動場及び武道場に wifi 環境・ネットワーク整備を行います。
運用の成果	GIGA スクール構想により整備された生徒一人一台端末機を使用できる環境の整備・充実を目的として、屋内運動場及び武道場への wifi 環境・ネットワークの整備を行いました。
事業費	23,382,000円
基金から充当した額	23,382,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

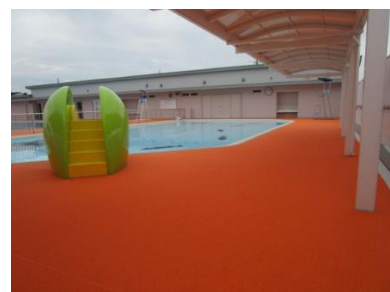
ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	夜間中学校整備事業（佐野中学校夜間学級）
運用事業の概要	（事業の目的） 夜間中学開設に向け、整備を行います。 （事業の内容） 校舎整備にかかる設計等の業務委託を行い、校舎整備にかかる初年度備品の購入を行います。
運用の成果	本市初となる夜間中学を佐野中学校で令和６年４月に開設を予定しており、夜間中学に活用する校舎等の整備を行うために各種事業を行いました。 ○夜間中学校舎整備工事地質調査業務委託 ○夜間中学校舎整備工事設計業務委託 本市初となる夜間中学を佐野中学校で令和６年４月に開設を予定しており、夜間中学で活用する教室、職員室、保健室等への初年度備品の購入を行いました。
事業費	14,584,360円
基金から充当した額	11,976,360円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	スポーツ振興事業（協定締結市町村体験学習）
運用事業の概要	（事業の目的） 市内小・中学生を公募して、日常では体験できないスキーを体験することにより、児童・生徒のスポーツへの興味や関心を高め、本市におけるスポーツの振興を図ることを目的とする。 （事業の内容） 市内在住の小・中学生20名を公募し、登別市サンライバスキー場（北海道登別市）に派遣し、スキー体験（講習会参加）を行う。また、地元登別市の児童・生徒との交流を図る。 ※泉佐野市スポーツ推進委員協議会への委託事業として実施。
運用の成果	派遣先 登別市サンライバスキー場（北海道登別市） 派遣期間 令和4年12月26日（月）～28日（水） 2泊3日 派遣人数 市内小学5年生～中学2年生 18名 実施内容 ・スキー講習会 4クール 8時間 ・登別市スポーツ少年団の児童との交流会 ※今回は、積雪量にも恵まれ、スキー初体験の参加者も含め、最終日には全員がリフトに乗ってコースを滑ることができたことで、スポーツ（スキー）へのモチベーションアップにつながったと思われる。また、地元の児童たちとの交流会では、それぞれのまちの特産品をはじめとする郷土の紹介を行ったり、ゲーム形式の遊びを交えながら交流を行うなど、友好を深めることができました。  また、2泊3日の班での共同生活では、上級生が班長となり、自分たちで役割分担を決め、サポートし合いながら自主的に行動し、スケジュールを守って合宿を過ごせたことは、たいへん有意義な体験になったことと思われます。
事業費	2,307,380円
基金から充当した額	2,307,380円
担当部課	教育部 スポーツ推進課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）																										
運用事業の名称	市営プール管理運営事業（市営プール指定管理委託料）																										
運用事業の概要	（事業の目的） 小中学校が夏休み期間中、学校プールを含む市営プールを市民の憩いの場として提供するとともに、水泳や水遊びを通じて利用者の健康増進や体力向上等を図る。 （事業の内容） 市営プールの一般開放期間中、プールの水質や施設の衛生管理とともに市民が安全に安心して利用できるよう運営業務を指定管理者が行う。																										
運用の成果	令和4年度一般開放利用者数 9,243名 【内訳】各施設の一般開放利用者数 <table> <tr> <td>日根野市民プール</td><td>2,103名</td></tr> <tr> <td>りんくう市民プール</td><td>2,782名</td></tr> <tr> <td>佐野中学校プール</td><td>394名</td></tr> <tr> <td>第二小学校プール</td><td>791名</td></tr> <tr> <td>中央小学校プール</td><td>778名</td></tr> <tr> <td>佐野台小学校プール</td><td>476名</td></tr> <tr> <td>長坂小学校プール</td><td>338名</td></tr> <tr> <td>北中小学校プール</td><td>232名</td></tr> <tr> <td>大木小学校プール</td><td>80名</td></tr> <tr> <td>第三小学校プール</td><td>206名</td></tr> <tr> <td>末広小学校プール</td><td>273名</td></tr> <tr> <td>日新小学校プール</td><td>601名</td></tr> <tr> <td>上之郷小学校プール</td><td>189名</td></tr> </table> 入場者数を制限し、施設内の消毒及び換気、入場時の検温など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じることで、クラスターを発生させることもなく、一般開放を行いました。	日根野市民プール	2,103名	りんくう市民プール	2,782名	佐野中学校プール	394名	第二小学校プール	791名	中央小学校プール	778名	佐野台小学校プール	476名	長坂小学校プール	338名	北中小学校プール	232名	大木小学校プール	80名	第三小学校プール	206名	末広小学校プール	273名	日新小学校プール	601名	上之郷小学校プール	189名
日根野市民プール	2,103名																										
りんくう市民プール	2,782名																										
佐野中学校プール	394名																										
第二小学校プール	791名																										
中央小学校プール	778名																										
佐野台小学校プール	476名																										
長坂小学校プール	338名																										
北中小学校プール	232名																										
大木小学校プール	80名																										
第三小学校プール	206名																										
末広小学校プール	273名																										
日新小学校プール	601名																										
上之郷小学校プール	189名																										
事業費	29,174,000円																										
基金から充当した額	29,174,000円																										
担当部課	教育部 スポーツ推進課																										
基金所管部課	教育部 教育総務課																										



令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑪わがまちプロジェクト（自治振興基金）
運用事業の名称	防犯推進事業（防犯カメラ設置）
運用事業の概要	（事業の目的） 地域安全のため、防犯カメラの設置などの整備を進める。 （事業の内容） 防犯カメラの管理及び、町会、自治会に対し防犯カメラ設置1台につき20万円を限度として補助金を交付する。
運用の成果	補助金を活用して、令和4年度は町会・自治会の防犯カメラが14台新たに設置され、今までに75台の町会・自治会防犯カメラ設置補助を行いました。今後も防犯カメラ設置の補助を継続し、安全・安心なまちづくりを推進します。
事業費	13,399,101円
基金から充当した額	2,800,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑪わがまちプロジェクト（自治振興基金）
運用事業の名称	町会振興事業（AED設置）
運用事業の概要	（事業の目的） 地域の救命率の向上と応急体制の充実を図るため、AED(自動体外式除細動器)の設置等を進める。 （事業の内容） 町会、自治会に対しAED設置1台につき20万円を限度として補助金を交付する。
運用の成果	令和4年度に創設された制度で、町会・自治会において令和4年度中に設置されたAED6台に対し設置費補助を行った。財団法人日本救急医療財団への、AED設置場所登録や町会・自治会住民を対象としたAED使用に関する講習会の実施など、地域の救命率の向上と応急体制の充実に寄与しています。
事業費	1,200,000円
基金から充当した額	1,200,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	新型コロナウイルス感染症に関する健康観察者食糧支援
運用事業の概要	（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症に関して、陽性者については、大阪府からの配食サービスが受けられるが、濃厚接触者は対象外となるため、健康観察者支援パックを希望者に無償で提供することにより、負担軽減と外出することなく健康観察に専念いただくことを目的とする。 （事業の内容） 食糧支援を希望する濃厚接触者（健康観察者）に対し、食料等の詰め合わせを無償で提供する。
運用の成果	◆令和4年度新型コロナウイルス感染症に関する健康観察者食糧支援の結果は次のとおりです。 - 支援パック配送業務金額 件数：1,510件 金額：11,912,169円 - 支援パック商品調達・梱包業務金額 件数：1,536件 金額：8,393,000円 ◆この結果、健康観察者支援パック希望者が外出及び経済的負担の軽減が図られ、健康観察に専念することへの支援が講じられました。 
事業費	20,305,169円
基金から充当した額	10,327,169円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和3年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	防災行政無線設備・泉州南広域消防本部遠隔制御装置用無停電電源装置の更新（2台交換）
運用事業の概要	（事業の目的） 泉佐野消防本部に整備している防災行政無線遠隔制御装置の無停電電源装置が経年劣化により、突然運転を停止するなどの誤動作やデータ消失を防止するため、機器の更新（交換）を行い、商用電力の停電及び電源トラブルの際に安定した電源供給を行うことを目的とする。 （事業の内容） 泉州南広域消防本部に設置されている防災行政無線設備、遠隔制御装置用無停電電源装置2台の更新（交換）及び確認試験（電圧確認・停電動作試験）
運用の成果	◆防災行政無線設備、泉州南広域消防本部遠隔制御装置用無停電電源装置の更新（交換）の結果は次のとおりです。 ・業務委託金額 交換台数：2台 金額：756,470 円 ◆この結果、商用電力の停電時において、未然に突然運転を停止するなどの誤動作やデータ消失の防止が講じられました。  
事業費	756,470円
基金から充当した額	756,470円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑩泉佐野市公益活動応援プロジェクト(泉佐野市公益活動応援基金)
運用事業の名称	公益活動助成事業
運用事業の概要	(事業の目的) 団体指定寄付を活用し、公益活動団体の活動費を支援することで、公益の増進を図る。 (事業の内容) 公益活動団体名を指定し寄付があった団体に対し、公益活動助成金を交付する。
運用の成果	令和４年度には、公益活動を行う１０団体に対して助成金交付を実施しました。
事業費	1, 881, 200円
基金から充当した額	1, 881, 200円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和３年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	ウクライナ人道支援寄付金　ウクライナ緊急支援プロジェクト
運用事業の名称	災害見舞金事業
運用事業の概要	（事業の目的） ロシア軍により侵攻されたウクライナへの人道支援 （事業の内容） ウクライナへの人道支援のため、「ウクライナ緊急支援プロジェクト」で募った寄附金を全額、在日ウクライナ大使館に送金しました。
運用の成果	在日ウクライナ大使館に送金した災害見舞金は、ウクライナ国内の人道支援に使用されています。
事業費	32,630,000円
基金から充当した額	32,630,000円
担当部課	市民協働部　自治振興課
基金所管部課	市民協働部　自治振興課



泉 佐 野 市